

バサグランターフ®

農林水産省登録：第23400号

登録内容

(2018年3月現在)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	ベンタゾンを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
日本芝	一年生雑草(イネ科を除く) ヒメクグ	春夏期雑草生育期 (芝生育期)	0.5~1 ml/m ²	100~200 ml/m ²	3回以内	雑草茎葉 散布	3回以内

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調整し使いきってください。
- 本剤の所定量を所要量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。散布液調整後はできるだけ速やかに散布してください。
- 高温条件下では薬害を生じることがあるので注意してください。
- ゴルフ場の使用においてはグリーンでは使用しないでください。
- 散布後、曇天、降雨日が長く続く効果が劣ることがあるので、晴天時を見はからって散布してください。
- 散布薬液の飛散あるいは本剤の流出によって有用植物に薬害が生じることのないよう十分注意して散布してください。
- 散布器具、容器の洗浄水及び残りの薬液は河川等に流さず、容器、空袋等はほ場に放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

⚠ 安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。

バサグラン®はBASF社の登録商標です。

フポスト

農林水産省登録：第22097号

登録内容

(2018年3月現在)

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量		本剤の使用回数	使用方法	カフェンストールを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
日本芝	—	一年生 イネ科雑草	雑草 発生前	250~ 500ml	200~ 300ℓ	2回以内	全面土壌散布	2回以内
日本芝 (こうらいしば)		ヒメクグ						
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、 運動場、宅地、のり面、鉄道等	一年生 イネ科雑草					植栽地を除く樹木等の 周辺地に全面土壌散布	

※本表に作物名「樹木等」と記載していますが、本剤は直接樹木等に使用するものではありません。本表の使用量、注意事項に従って、樹木等に影響を与えないよう注意してください。

⚠ 効果・薬害等の注意

- 本剤の所定量を所要量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
- 発芽後の雑草に対しては効果が劣るので、必ず雑草発生前に時期を失さないように散布してください。
- キク科雑草には効果が劣るので、それらの優占するところでは、これに有効な薬剤との組み合わせで使用してください。
- 乾燥時は、水量を多めに散布してください。
- 洋芝に対して薬害を生じることがあるので使用しないでください。
- 周辺の作物、草花、樹木にかからないように注意して散布してください。
- 植栽地を除く樹木等の周辺地で使用する場合は、薬剤が樹木等の植栽地に流入または飛散するおそれのある場所などでは使用しないでください。また、樹木等有用植物の根が分布していると思われる所では使用をさけてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

⚠ 安全使用上の注意

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 空容器はほ場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努めてください。
- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収してください。
- 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- 魚毒性等：水産動物(藻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さないでください。また、空容器は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管：密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼な所に保管してください。

フポストは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

- ラベルをよく読む。
- 記載以外には使用しない。
- 小児の手の届く所には置かない。

ユニカスは日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)を応援しています。

■ お求めは…

■ 販売

MBC 丸和バイオケミカル株式会社 ユニカス事業部

■ 東京 / 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
☎03-5296-2340 <http://www.mbc-g.co.jp>

■ 札幌 / ☎011-222-2305 ■ 仙台 / ☎022-261-1319
■ 名古屋 / ☎052-951-7235 ■ 大阪 / ☎06-6484-7222
■ 福岡 / ☎092-712-8330

お問い合わせ窓口 / ☎03-5962-9731 (平日9:00~17:00 祝祭日を除く)

997S

UNICAS



ヒメクグに お困りなら…

バサグランターフ、
ラポストフロアブルの
同時・反復処理のご提案



バサグランターフ® (ダイアジン系の茎葉処理剤)

フポスト フロアブル (酸アミド系の土壌処理剤)

ヒメクグはもう怖くない!! 同時処理のメリット

1 接触効果が向上!!

2 土壌処理効果で発生抑制!!

スルホニルウレア剤低感受性ヒメクグ にも有効!!

社内試験：Aゴルフ場(東京都)

2015年5月20日(1回目処理) → バサグランターフ1.0ml/m²、
ラポストフロアブル0.5ml/m²

2015年6月4日(2回目処理) → バサグランターフ1.0ml/m²
水量：200ml/m² 展着剤：アブローチBI 0.2ml/m²(1,000倍加用)

2015年7月7日調査(2回目処理から33日後)

無処理区
ヒメクグ繁茂

処理区
ヒメクグなし

MBC 丸和バイオケミカル株式会社

※これらの事例は過去の試験事例を参考として紹介するものであり、混用を勧めるものではありません。

バサグランターフ[®] (莖葉処理剤) と **ラポスト** (土壌処理剤) の同時処理

バサグランターフは(ダイアジン系)、ラポストフロアブルは(酸アミド系)に属します。**スルホニルウレア剤低感受性ヒメクグにも有効です。**

メリット 1 接触効果が向上!!

ラポストフロアブルとの同時処理により、ヒメクグへの**接触効果**が向上!!

① 単剤処理



バサグランターフ
1.0ml/m²



処理日(1回目) 2015年5月20日



調査日 2015年5月29日(9日後)



② 同時処理



バサグランターフ 1.0ml/m²
ラポストフロアブル 0.5ml/m²

株化したヒメクグ



処理日(1回目) 2015年5月20日



調査日 2015年5月29日(9日後)



接触効果が向上!!

社内試験: Aゴルフ場(東京都)
処理日: 2015年5月20日 調査日: 2015年5月29日(9日後)
①単剤処理: バサグランターフ1.0ml/m²
②同時処理: バサグランターフ1.0ml/m²、ラポストフロアブル0.5ml/m²
水量: 200ml/m² 展着剤: アプローチBI 0.2ml/m² (1,000倍加用)

多年化したヒメクグにも安定した効果が期待できます!!

メリット 2 土壌処理効果で発生抑制!!

ラポストフロアブルとの同時処理により、**種子からのヒメクグ発生を抑制!!**

処理日(1回目) 2015年5月20日



社内試験: Aゴルフ場(東京都)
処理日(1回目): 2015年5月20日
同時処理: バサグランターフ1.0ml/m²、ラポストフロアブル0.5ml/m²
処理日(2回目): 2015年6月4日(1回目処理から15日後)
反復処理: バサグランターフ1.0ml/m²
水量: 200ml/m²
展着剤: アプローチBI 0.2ml/m² (1,000倍加用) ※1、2回目とも

調査日 2015年7月21日



ヒメクグ発生なし

〈無処理区〉



ヒメクグ繁茂
(種子発芽によりさらに密度増加)

上手な使い方

5月	6月	7月
処理日(1回目)	処理日(2回目)	
<p>バサグランターフ、ラポストフロアブルの同時処理(接触効果向上)</p>  <p>バサグランターフ 1.0ml/m² ラポストフロアブル 0.5ml/m²</p>	<p>バサグランターフ単剤処理</p>  <p>とどめの一撃!! 半枯死状態で反復処理!! バサグランターフ 1.0ml/m²</p>	

防除のポイント

同時処理

バサグランターフとラポストフロアブル(1回目)

反復処理

10~20日後にバサグランターフ単剤処理(2回目)

早めの処理

5月中旬~6月(この期間に2回処理、夏至までを目安に)